



# 四国「社会資本」 アーカイブス



四国の社会資本の  
歴史がよくわかる



インターネットで  
検索できるのヨ



たくさんの資料が  
保存されているんだネ





# 四国「社会資本」アーカイブスって何？



社会資本!? 何となく分かるけど……

産業や生活の基盤となる公共施設のことだよ



そうか! 河川や道路、港湾やダム、トンネルのことね

下水道や公営住宅、病院、学校もそうよね



そうだね。良子ちゃんやお母さんが例に挙げたとおりだよ

社会資本は、国民経済や福祉を支える施設だから、  
ほとんどは国や県、市町村が建設、維持・管理を行っているんだよ



洪水や土砂災害から私たちを守ってくれる河川設備や砂防施設、  
緑地公園の整備も充実してほしいですね



社会資本については理解できたけど  
アーカイブスって、どんな意味?

書庫とか保存記録・記録保存館と  
訳されることが多いんだ!



四国「社会資本」アーカイブスは、四国における社会資本の変遷を示す資料を  
集めて保存してるから、誰でもインターネットで検索して利用できるよ。  
現代に活用するとともに、未来に伝えようというのが目的なんだよ



# どうすれば情報が得られるの？

インターネットで『四国「社会資本」アーカイブス (<https://www.shikoku-shakaishihon.com>) 』にアクセス！



アーカイブスの画面が表示されたら[地図]、[種類]、[キーワード]で検索！

## A 「地図で検索」をクリックすると、

事業を示すピンが付いた地図が表示されます。



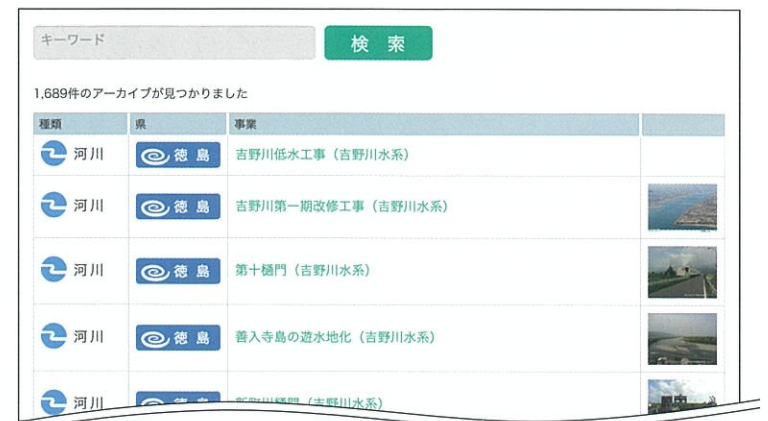
## B 「種類で検索」をクリックすると、

「河川」「道路」「鉄道」「港湾・空港」など11種類の選択画面が表示されます。



## C 「キーワードで検索」をクリックすると、

事業名一覧が表示されます。





# どんな情報が得られるの？

## ① 「地図で検索」から得られる情報

右上の選択ボタンで、種類を「河川」、県名を「徳島県」、キーワードを「吉野川」と選択すると、地図に事業名を示すピンが表示されます。ピンをクリックすると、事業名が表示されます。

「事業名」をクリックすると、事業の概要を見ることができます。(次ページ)

吉野川の情報を  
見てみようか

工事を  
見てみましょう



※吉野川(右岸)

右岸 左岸



## ② 「種類で検索」から得られる情報

道路一覧画面から国道11号の「徳島」をクリックすると左の年表が表示されます。

「ルート変遷図を表示する」をクリックすると、徳島県の国道11号のルート変遷図が表示されます。

「事業名」をクリックすると、事業の概要を見ることができます。(次ページ)

道路

国道11号 + 徳島県

102件が見つかりました。

年表	地図	ルート変遷図を表示する
大正8年(1919)	4月、道路法公布	
大正8年(1919)	12月、道路構造令・街路構造令制定	
大正9年(1920)		4月、内務省告示により、現在の国道11号は撫養より徳島が21号国道に認定された。(徳島工五十年史276頁)
大正14年(1925)	徳島市	11月、吉野川橋起工(四国の建設のあゆみ379-381頁)
昭和3年(1928)	徳島市	12月、吉野川橋開通(四国の建設のあゆみ379-381頁)
昭和16年(1941)	徳島市	4月、内務省神戸土木出張所が徳島国道改良事務所開設(徳島工五十年史276頁)
昭和16年(1941)	徳島市	助任町付近の改良工事(戦前の国道21号線の改良)に着手(徳島工五十年史276頁)
昭和19年(1944)	徳島市	助任町付近の改良工事(戦前の国道21号線の改良)を中止(徳島工五十年史276頁)



例えば、「吉野川」と入力し、キーワード検索でヒットすると、事業リストが表示されます。

「事業名」をクリックすると、事業の概要を見ることができます。(次ページ)

## ③ 「キーワードで検索」から得られる情報

吉野川

248件のアーカイブが見つかりました

種類	県	事業
河川	徳島	吉野川低水工事(吉野川水系)
河川	徳島	吉野川第一期改修工事(吉野川水系)
河川	徳島	第十橋門(吉野川水系)



## ●事業の概要

「吉野川低水工事」の概要を示すと、以下のとおりです。

### 市町村

情報が旧市町村に関する場合には、現在の市町村名に加えてカッコ書きで平成の大合併直前の市町村名を記載しています。

### 事業化(着工)

事業着手年を記載することを基本としていますが、資料で事業着手年が判明しない場合には「〇〇年度着工」と着工年を記載しています。

### 竣工

竣工(供用)年を記載することを基本としていますが、資料に基づき「事業中」とする場合には、「事業中(〇〇年現在)」のように、いつ時点での「事業中」なのかが分かるように表示しています。

### 地図情報

事業に関する地図情報をGoogle Mapと地理院地図で表示しています。

### 概要

資料に書かれていることを尊重しつつ、200字程度以内で社会資本整備のきっかけ、事業の経緯・経過、事業の内容、事業後の効果等を記載しています。

### 情報源

著者名「書名」(発行元、発行年)、頁数を記載しています。情報源となる資料が複数ある場合には、すべての資料名を掲載しています。

### 情報源の種類

下記のいずれかを記載しています。  
 ・工事史、事業誌、記念誌 ・市町村史、郷土史、土木史  
 ・学術論文、雑誌論文 ・その他文献等

### キーワード

キーワードを5つ以内で記載しています。

### 関連情報

当該の社会資本に関連する情報・石碑等の写真を表示しています。また、専門用語の概説や当該事業の現状などについての補足説明もできるだけ行っています。

### 原資料PDF

著作権者の許諾が得られた場合に、許諾された箇所のPDFを5つ以内で掲載しています。なお、既に著作権者によりPDFが公開されている国・県の著作物、学術論文等は、本サイトには掲載していません。

#### 吉野川低水工事 (吉野川水系)

No.	徳島1
県名	徳島県
市町村	石井町
事業化(着工)	明治18年2月
竣工	明治22年7月中止

Google Map



地理院地図



概要

明治18年2月、内務省土木局吉野川出張所は、舟運の便ならびに流路の固定のため吉野川低水工事に着手した。内務省施工による低水工事と徳島県施工による堤防工事が覚円村で着工されたが、明治21年7月及び8月の洪水により、西覚円の堤防が決壊して犠牲者が出るなど惨害が発生した。地元住民は、県による引堤工事の遅延と内務省施工の沈床工が惨害の原因であるとして、県庁に強訴した。徳島県議会では同年10月に工事の廃止が決議され、吉野川低水工事は明治22年7月に中止された。

情報源

建設省四国地方建設局徳島工事事務所編「吉野川百年史」(建設省四国地方建設局徳島工事事務所、1993年)、323-325頁  
 四国の建設のあゆみ編集委員会編「四国の建設のあゆみ」(四国建設弘済会、1990年)、313頁  
 国土交通省四国地方整備局編「吉野川水系河川整備計画—吉野川の河川整備(国管理区間)—」(国土交通省四国地方整備局、2009年)、15頁  
 建設省四国地方建設局監修「四国地方建設局三十年史」(四国建設弘済会、1988年)、177-178頁  
 建設省四国地方建設局監修「吉野川—その治水と利水—」(国土開発調査会、1987年)、35頁

情報源の種類

工事史、事業誌、記念誌

キーワード

吉野川 低水工事 西覚円 堤防決壊 覚円騒動

関連情報

原資料PDF

「徳島002 吉野川百年史.pdf」を表示する  
 「四国001 四国の建設のあゆみ.pdf」を表示する  
 「四国002 四国地建三十年史.pdf」を表示する  
 「四国012 吉野川 その治水と利水.pdf」を表示する

お父さん、早明浦ダムはいつできたの？



調べてみるか!



# 四国「社会資本」アーカイブスの概要

## ■利用方法

四国社会資本アーカイブスは、インターネットを通じて利用いただけます。



昔の道路は  
こんなところを  
通っていたんだな～

写真もあって  
おもしろそう



## ■対象とする社会資本の範囲

- 河川（直轄河川、直轄・機構ダム、直轄砂防・直轄地すべり、直轄海岸、主要な県事業等）
- 道路（高規格幹線道路、直轄国道、主要な県事業等）
- 鉄道（JR、第三セクター鉄道、私鉄）
- 港湾・空港（重要港湾、空港）
- 電力（主要な水力発電所、火力発電所、原子力発電所）
- その他（主要な市街地開発、ため池、用水、公園、治山施設、流域下水道、記憶に残る主要な災害に起因する事業等）

### 収録されている社会資本データ件数

河川	508	電力	13	公園	1
道路	640	市街地開発	16	治山施設	2
鉄道	351	ため池	11	流域下水道	6
港湾・空港	112	用水	29	合計	1,689

（令和2年7月現在）

## ■提供する情報の主な内容

### ○主要年表

対象とする社会資本ごとの主要年表に一般事項と当該事業に関する事項に区分して作成しています。＜一般事項＞には法制度、計画等を記載。＜当該事業に関する事項＞には主要な事業内容（事業化、工事着手、竣工、供用等）、事業実施の背景となった災害等を記載しています。

### ○国道ルート変遷図

- ◇直轄国道については、国土地理院の5万分の1の地形図をベースに、工事誌や市町村史も参考にして作成しています。
- ◇1次改築前、1次改築後、現状の3時点のルート変遷図を基本としています。1次改築<sup>\*</sup>と2次改築<sup>\*\*</sup>の区分が明確でない直轄国道は2時点で作成しています。
  - ※1次改築 未改良、未舗装の道路構造令の規定にしたがって改築すること
  - ※2次改築 1次改築後、交通量の増加などに対処する為、道路構造令の規定にしたがって再度改築すること

### ○主要事業の概要

- ◇収集した資料に一定の情報（200字程度）が掲載されている事業は、資料に書かれていることをできるだけ尊重して掲載しています。
- ◇社会資本に関連する位置情報の他、構造物や石碑等の写真も掲載しています。



## ○原資料PDF

著作権者の許諾が得られた箇所のPDFを表示しています。

※既に著作権者によりPDFが公開されている国・県の著作物、学術論文等は、本サイトには掲載されていません。

## ●「四国社会資本物語」

社会資本が整備されるきっかけ、できあがるまでの苦労、地域の人々の働きや協力や効果等をまとめた「社会資本ものがたり」を作成しています。河川、道路、鉄道、港湾、空港など14話を掲載しています。

## ●あらかると

社会資本アーカイブスの作成過程で得られた情報をもとに、社会資本整備に関する興味深い話をまとめて掲載しています。

## ■利用例

- ◇住んでいるまちの川の堤防や道路の歴史を調べる。
- ◇児童・生徒の郷土学習の材料として社会資本に関する年表やマップをつくる。
- ◇地域における社会資本整備の経緯・経過や特定の構造物(河川堤防・国道の橋・トンネル等)の概要を調べる。
- ◇研究対象とする社会資本の歴史や災害と社会資本整備との関係を調べる。



## ■利用上の留意点

### 情報収集の限界

対象とする四国の社会資本に関する資料はできるだけ収集していますが、ある時期から工事誌や事業誌が作られなくなるなどしており、社会資本の歴史を網羅的に把握することに一定の限界があることを承知おきください。

### ○一定の様式の基づいた情報提供

収集した資料に書かれていることをできるだけ尊重していますが、一定の様式に基づいて整理しています。さらに詳細な内容を知りたい方は原資料をご覧ください。

## ○著作権

当サイトで提供する情報は著作権法で保護されています。著作権法に定められた範囲内で使用する場合を除き、無断で等サイト内の情報を複製、転載、改変、編集、販売等を行うことはできません。

## ■検討委員会

(一社)四国クリエイイト協会は、下記の検討委員会の指導のもとで「四国社会資本アーカイブス」を進めました。

### 四国社会資本アーカイブス 検討委員会

#### <委員名簿>

愛媛大学名誉教授	柏谷 増男
徳島大学教授	武藤 裕則
香川大学教授	長谷川修一
香川大学教授	原 真志
高知工科大学教授	大内 雅博
国土交通省四国地方整備局企画部長	森本 輝
徳島県県土整備部長	貫名 功二
香川県土木部長	西川 英吉
愛媛県土木部長	葛原 健二
高知県土木部長	村田 重雄
(一社)四国クリエイイト協会理事長	工藤 建夫
(一社)四国クリエイイト協会顧問	福田 昌史

#### <作業グループ名簿>

国土交通省四国地方整備局OB	小野 重充
国土交通省四国地方整備局OB	川田 通
国土交通省四国地方整備局OB	長瀬 秀雄
国土交通省四国地方整備局OB	藤田 和博
国土交通省四国地方整備局OB	松尾 裕治
国土交通省四国地方整備局OB	矢野 守
(一社)四国クリエイイト協会副理事長	藤山 究

(順不同、敬称略、令和2年7月現在)



# 四国「社会資本」アーカイブスで お伝えしたいこと

四国「社会資本」アーカイブスを通じて、皆さまに以下の三つのことをお伝えできればと考えています。

## 四国各地では時代ごとに さまざまな社会資本整備が行われてきました

四国各地では、時代ごとに河川、道路、鉄道、港湾、電力などさまざまな分野で社会資本整備が行われてきました。

私たちが生活している基盤は、先人たちが長年にわたって努力、工夫して築いてくれた土台の上に成り立っていることをお伝えしたいと考えています。

## 四国の社会資本整備には 多くの人々がそれぞれの思いを持って関わってきました

社会資本の整備は決して土木史や人名事典に出てくる著名人だけではなく、事業主体や関係者、地域の人々がそれぞれの思いを持って関わってきたことをお伝えできればと考えています。

## 四国の社会資本整備は 歴史的なプロセスを経て地域づくりに貢献してきました

公共投資と地域の発展を費用対効果の数値だけで表されることがありますが、公共投資により整備される社会資本は、長期にわたる経済・産業活動の生産性や住民生活の向上を継続的にもたらしてきました。その歴史的な貢献のプロセスをお伝えできればと考えています。



社会資本は国民生活や経済・産業活動に不可欠な基盤であり、四国の社会資本整備も地域の発展に貢献してきました。

社会資本整備の記録や関連情報を収集整理した四国「社会資本」アーカイブスが多くの皆様に活用され、四国の社会資本整備についての人々の理解と共感を得ることに役立つことを願っています。

一般社団法人四国クリエイト協会  
理事長 工藤 建夫

## 四国社会資本アーカイブス事務局 (一般社団法人 四国クリエイト協会)

〒760-0066 香川県高松市福岡町3-11-22  
電話087-822-1676 FAX087-823-8569  
<https://www.shikoku-shakaishihon.com>

